

株式会社エフエムなかそらち番組審議会 議事録

1. 開催年月日

平成 30 年 7 月 30 日 (月) 午後 7 時～8 時

2. 開催場所

滝川市まちづくりセンターみんくる B 会議室

3. 審議委員 委員数 7 名

【出席 6 名】

【欠席 1 名】

放送事業者側出席者 庭野 朱美

4. 議題 番組審議『すもうの時間』

(毎週日曜日放送 午後 7 : 30～7 : 59)

5. 議事の概要

番組審議委員の該当番組に対する意見聴取

6. 審議(議事)の内容

- ・ 明るくい調なので聞いていてとても楽しかった。また自分の考えを押し付けないように言葉を選びながら話しているのは、好感が持てました。番付の説明はわかりやすく良かった。番組の途中で相撲甚句を流すのも良いと思った。ただ話している時の BGM ですが、三味線の音が入っていて音が大きくて会話が聴き辛く感じた。曲が軽快で良いのですが会話を邪魔している様に感じたので音量を少し下げるか、もう少し静かな曲の方が良いのではと思った。
- ・ 私が相撲の事がわからないのもあるが、聞いていてこれが果たして相撲の専門番組的内容なのかなど。番付表を 30 分間話して終わりとか、取り組みを 30 分話して終わりとか、結果を 30 分話して終わりというのは、専門に聞きたい人にとっては、当たり前知っている内容なんじゃないかなという素朴な疑問があった。もう少しどちらかにふった内容の方がいいのかなと思った。例えば、一人の力士についての出世の話をしたり、場所ごとの話や相撲の豆知識とかの話をして 30 分はすぐ経ってしまうと思う。もちろん巡業中は、ある程度それに触れないといけないと思うが、番付や取組なら 1 から話すとそれだけで時間になってしまう。それを聞いている人は求めているのかな？と疑問が大きかった。二人で喋っているのでもどっちかの声が聞こえにくく、ながらで聞くラジオとしては聴き辛い。音量調整は大事なところなので、きちんと気にしてもらえたらなど、思った。音楽的にはなかなか聞けない曲も流しているし相撲になじみのある曲なのでいいと思った。
- ・ 良かった点は、話している方の声の質が明るく聞きやすい。相撲取りになるための条

件を話していましたが、内臓検査だとかいろいろ基準を満たせば相撲取りになれるという話は、相撲の知識が乏しい私にとっては、こうやって相撲取りになれるんだという事がわかり、納得できて良かった。相撲力士の紹介は、相撲を全く知らない人が聴くと何を話しているのか、全くわからない。

- 名古屋場所の話聞いていて、良いなと思ったところは、北海道の力士について TV では放送されていない情報について話していたので専門番組ならではと思った。面白かったのは、番組へのご意見を募ることを「物言い」といい、そろそろお時間になったを「時間いっぱいになりました」と相撲に特化した言葉で面白かった。あまり聞けない曲が面白く特にエンディングの曲が気になり楽しく過ごせた。話のコンセプトを絞ったらという皆様のご意見に対しては、例えばコーナーとして区切りがあれば聴き易いのかなと。私も相撲はあまり詳しくないが知っている力士が出てきたので楽しめた。
- 私もあまり相撲は詳しくないので、番付の内容はよくわからなかった。さっちゃんさんの相槌が「あ〜、あ〜」という声が多く、残念の意味のあ〜か、前向きのあ〜なのか気になった。さっちゃんさんは相撲に詳しいので、同じく G'Sky で相撲に詳しい丸山先生との話が聞きたいと思った。番組宣伝 CM が印象的でした。
- 二人のパーソナリティが話慣れていて、テンポ良く進んでいる。相撲に興味の無い人でもなんとなく勢いで聞いてしまうような番組。30 分間が丁度いい。BGM もいいと思う。相撲の取組みが無い時の話題はどうなのかなと。所どころ相撲に関係するような小技の言葉使いで番組を盛り上げているなど。丸山先生とのコラボも楽しいかも。